

入場無料  
要予約

# 『神戸とコーヒー』講演会

日時 7月6日(木) 15:00~17:00  
場所 海外移住と文化の交流センター 2階 セミナールーム  
演題 「神戸におけるコーヒーとカフェー」

移民の基地であった神戸は、ブラジルコーヒー移入の玄関口でもあった。コーヒー文化の大衆化に貢献したカフェーが栄え、エキゾチックな神戸の街並みをさらに豊かにいろどった。その代表が、大正期はパウリスタであり、昭和初期はブラジレイロであった。そのブラジレイロのモダンな洋風装飾を担当したのが、洋行帰りの永田善従（永田良介商店の三代目）であった。

講師 茨城大学 名誉教授 佐々木靖章

専攻は日本近代文学(夏目漱石・有島武郎・宮澤賢治)のほか「絵本論」「カフェーの広告研究」



移住者 781 人を乗せ神戸港を出港する「笠戸丸」



銀座に開店した「パウリスタ」



パウリスタの代表的な広告



神戸のカフェーパウリスタ



博多の中州にあった瀟洒なブラジレイロ



■主催：一般財団法人日伯協会

■協賛：UCC コーヒー

〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8  
海外移住と文化の交流センター

参加申込

Tel&Fax 078-230-2891  
E-mail info@nippaku-k.or.jp

○JR・阪神「元町駅」東口より鯉川筋を北へ徒歩15分  
○神戸市営地下鉄「県庁前」より徒歩10分  
○神戸市バス三宮駅前(そごう山側)から7系統で「山本通4丁目」下車徒歩2分。JR「元町駅」東北側からも乗車できます。7~10分間隔で運行されています  
○お車の方、当センター北側の有料駐車場をご利用ください